



○卒業式の準備も整いました！

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3月2日（月）から宇都宮市内の全小中学校は臨時休業となりました。卒業式についても開催が危ぶまれましたが、文科省や県教委、市教委からの通達により、感染拡大防止の措置や開催方法を工夫するなど、縮小や時間短縮を条件に開催できることになりました。

例年とは異なった状況のため準備も大変でしたが、先生方の協力のもと、3月5日（木）に卒業式の会場やフラワーロードの準備も無事終了しました。



整然と準備された体育館



在校生代表による送辞のリハーサル



宮越様、渋井様ご指導のもと教職員で花の植え替え



花いっぱいになった昇降口前のプランター

○ご卒業おめでとうございます！

～河内中学校教職員からのメッセージ～

【第3学年】

★明るくて、人なつこくて元気なみなさんが大好きです。これからも明るく前向きな気持ちを忘れずに人生を切り開いていってください。（菊池 圭子）

★1年間でしたが、とても印象深い学年でした。数学の授業でみなさんが学び合う姿が少しずつ増えていくのがうれしかったです。高校でも頑張ってください。

（小川 雅弘）

★ご卒業おめでとうございます。中学校生活3年間の学びを糧に、これからの進むべき道で頑張ってください。楽しかったです。（野澤 将彦）





★『冬来たりなば、春遠からじ』 冬の次に待ち受けているのは暖かい春です。辛いことがあっても、それを乗り越えれば幸せなことがあります。明るい未来に向かって、はばたいていってください。(上吉原 千紘)

★でっかい人間になれ！ 心の豊かな人間になれ!! 未来を切り開くためのパワーをもった人たちだと思うので、また会える日が楽しみです。

(豊永 美紗)

★卒業おめでとうございます。パワーがあって明るく、歌も上手な学年でした。みなさんとお話すると、とても楽しかったです！自分に自信をもって、これからも夢に向かって頑張ってください。(大島 祥子)

★卒業おめでとうございます。進路指導として皆さんの卒業後の道を創るお手伝いをしてきました。足跡がない新しい道、自分で選んだ道です。その道を楽しんでください。(大関 正彦)

★みなさんの未来にたくさんの幸せ、降りますように！(小田 春美)

【第1学年】

★自分を信じる 仲間を信じる みんななら絶対大丈夫！

卒業おめでとう。みんなの未来に幸多きことを祈っています!!

(高橋 祥子)

★ご卒業おめでとうございます。

「精力善用 自他共栄」人のためにできることをあたり前にできる大人になってください。(福富 徳之)

★ご卒業おめでとうございます。卒業生のみなさんへ ココ・チャンネルさんの言葉を贈ります。

「天分は持って生まれるもの、才能は引き出すもの」(湯澤 加奈子)

★新しい世界へのスタートですね。より多く、より広い知識と経験を身に付けていってください！

卒業おめでとう！(庄子 千春)

★ご卒業おめでとうございます。新しい場所でも、自分らしく楽しんでください！(半井 康介)

★ご卒業おめでとうございます。みなさんと過ごした日々はとても楽しかったです。高校へ行っても勉強に運動に励んでください。(橋本 祐貴)

★ご卒業おめでとうございます。どんな事も楽しみながら、たくさんの笑顔でこれからも頑張ってください！(新井 聖也)

★ご卒業おめでとうございます。これから色々なことがあると思いますが、人生一度きり、思う存分自分の人生を謳歌してください!!(藤榮 有加)



【第2学年】

★これからの人生『真・善・美』を大切にしていってください。

(山田 光)

★3年間の美しいハーモニーも力強い歌声もすてきな表情も大好きです♪ 3年間、ありがとう!! (恩田 文)

★自分を信じて!! (渡邊 敦史)

★みんなと過ごした時間は一生忘れません。ありがとう。お元気で!

(藤田 眞祐)

★人生ポジティブが一番！ 前へ 前へ進め!! (時本 泰地)



★何事も“熱く”“一生懸命に”（石田 太朗）

★共に過ごした時間は2年生の時の1年間だけでしたが、もっと親しみをもって仲良くつき合えた気がします。

これからも笑顔で楽しくいこう。（石川 千彦）



【第4学年】

★『玉 磨かざれば 光なし』

ダイヤモンドの原石も磨かなければあのような美しい輝きを見せないように、人間も努力なしには大成することはできません。たくさんの可能性を秘めた卒業生の皆さん、夢に向かって精進してください。

ますますのご活躍を期待しています。（小松崎 倫子）

★皆さんと、道徳の授業や大会の応援などでお話したとき、その明るさ、素直さに心が温くなりました。皆さんの良さをいつまでも忘れずにご活躍ください。（秋山 哲）

★人生は旅です。ゆっくりと途中下車を楽しみながら、先に進んでください。今後の活躍を期待しています。（大場 信昭）

★ご卒業おめでとうございます。部活動や学校行事等で頼もしい姿を見かけるたびに、さすが3年生と思っていました。これからもご活躍ください。

（小太刀 大輝）



★いつも明るく元気な3年生からたくさんのパワーをもらいました。これからも健康に気を付けて、みなさんの今後の成長を楽しみにしています。（安中 鈴奈）

★たくさんの笑顔と元気と個性をありがとうー

（＾＾）／みんなと過ごした3年間、毎日面白かったです！

これからもたくさん食べて笑って、時々読書して、大きな人になってね！（小口 友加）

★みんな～卒業おめでとう！3年間本当に給食をよく食べてくれましたね。「食べる力は生きる力！」これを糧に日々の生活に活かしてほしいです。今後の活躍楽しみにしています！（金指 久美子）

★卒業おめでとうございます。これからの活躍を期待します。（高橋 和尚）

★感謝をする人ほど幸せを感じ、人生に前向きになれるそうです。

ご卒業おめでとうございます。心豊かな人生を歩まれますこと、祈っています。（石川 朋子）



○第34回卒業式 学校長式辞

3月10日（火）の卒業式は、前述のとおり、新型コロナウイルス感染防止対策のため縮小、時間短縮で実施いたします。そのため、はなはだ遺憾ながら、学校長式辞も短縮してお話いたします。当初、予定していた式辞を卒業生の皆さんに贈ります。

式 辞

厳しかった冬の寒さも日を追うごとに和らぎ、温かな春の日差しを浴びた校庭の桜のつぼみも少しずつほころんで参りました。ただいま、卒業証書を手にした144名の卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。皆さんが今手にしている卒業証書は、今までのたゆまぬ努力によって、義務教育9年間の教育課程を修了した証です。また、同時にこれからは自分の意志と判断、そして責任において人生を歩いていくスタート地点に立ったことを意味しています。皆さんが大きく成長し、今日のこの日を迎えることができたのも、保護者の皆様の深い愛情、地域の方々の温かいご支援、そして多くの先生方のご指導の賜物であると思います。

卒業生の皆さんと私の出会いは、『一期一会』ともいうべき、わずか一年間の付き合いでしたが、私の心に深く刻み込まれた一年間でした。特に運動会や文化祭では、皆さんが一致団結して一生懸命に取り組み、後輩を引っ張っていく姿を見て、大きな感銘を受けました。これが、河内中の良き伝統であり、財産であると強く感じました。

私からは、卒業生のはなむけに、皆さんに三つの言葉を贈ります。第一は「命を大切にする」ということです。どの人にもたった一つの命。たった一つの自分の命は、実は自分だけの命ではありません。皆さんは、去年の立志式などで自分が今ここに生きている、ということは親から、またさらにその前からずっと続いてきた命の姿であること、周囲から大切にされてきた命の証であることに気付いたことと思います。命はこれからもずっと続きます。命があるからこそ、たくさんの可能性が生まれ、挑戦することも自分の思いを実現することもできるのです。

そして第二は「志を立てる」ということです。「志を立てる」とは、自分の将来を思い描き、「どんな人間になりたいか」「どのようなことをしたいか」と目標を持ち、その実現に向け、努力することです。

一昨年、韓国、平昌冬季パラリンピックスノーボードで、金と銅の二つのメダルを獲得した、成田緑夢選手のことをお話しします。成田選手は現在26歳。子どもの頃からスノーボードやトランポリンの練習に励み、数々の国際大会にも出場し、オリンピックを目指してきました。ところが、19歳の時にトランポリンの練習中に大けがをし、左足に障害が残り、元のように運動ができなくなってしまいました。それでも、成田選手の「スポーツが好き」という気持ちは変わらず、「自分ができること」を探しました。それが「平昌冬季パラリンピック」への出場でした。たくさんの苦しい練習を重ね、見事目標を達成し、メダル獲得となりました。

しかし、成田選手の夢は、そこで終わりではありませんでした。次は、2020年の今年、東京で開催される「夏季パラリンピック」への出場です。種目は、何と走り高跳び。初めての挑戦です。成田選手は「挑戦を楽しみたい。」と言っています。「自分が決めて跳んだことは、うまくいなくても落ち込みません。失敗と考えるのではなく、次は良い結果を出せるよう頑張ろうと思います。」とも言っています。皆さんも思い通りにいかず、苦しく困難なことに出会った時こそ、志を持ってあきらめず、粘り強く立ち向かってほしいと思います。

最後に、第三は「感謝の気持ちを持つ」ということです。皆さんを支えてくださった、見守って応援してくださった多くの方々を思い浮かべてみましょう。家族、地域の皆様、先生方などたくさんの方々皆さんの卒業と成長を喜んでくださっています。改めて、自分を取り巻く方々や環境に感謝の気持ちを持ってほしいと思います。

結びに、お忙しいところご臨席を賜りましたご来賓の皆様をはじめ、地域の皆様、保護者の皆様、今後とも本校の子どもたちを温かく見守りくださいますようお願い申し上げますとともに、本校の教育につきましても変わらぬご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。卒業生の限りない前途を祝して、式辞といたします。

令和2年3月10日

宇都宮市立河内中学校長 小松崎 倫子

